次世代創造プログラム運営等業務委託
評価基準表

1 審査方法

(1) 審査は、評価基準表の評価項目及び配点に従い、提案事業者の提案内容を評価し、得点の高い順に、契約交渉権に係る優先順位を決定する。

(2) 同点の場合、見積金額の最も低い者を選定するものとし、見積金額の最も低い者が複数の場合は、審査会にて提案書の再審査を行う。

2 評価基準表(100点満点)

評価項目
① 事業目的の理解度(10点)
・ 事業への理解度が十分にあるか（事業の目的を十分に理解しているか）。
② 全体構成(20点)
・ 参加者が参加しやすく、関心を持って参加することができるプログラム構成となっているか。 ・ 「チャレンジする機会」や「実践を通じた成長の場」が盛り込まれている構成となっているか。
③ プログラムの内容(30点)
・ プログラムを通して、主体性や行動力を培う内容となっているか。 ・ プログラムの内容が対象者の特徴に沿ったものとなっているか。
④ プログラムの実施体制が事業目的に適うものか(30点)
・ 参加者の主体性や行動力を培う体制、参加者の取組を支援するための体制（地域メンター等を含む）が充実しているか。 ・ 地域の活性化等の好循環につなげることができるよう、参加者の取組を支援するスタッフ（地域メンター等）との連携を図る取組があるか。
⑤ 価格適正(10点)
・ 事業目的を踏まえた上で、見積額は適正かどうか。